

## 議事録

会議名	第2回 嵐山寮地域密着型総合ケア施設ひろさわ 運営推進会議
開催日	2022年7月22日(金)
開催時間	10時00分から11時00分まで
開催場所	嵐山寮ひろさわ 1階コミュニティーカフェそわか
ご出席者	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 松本俊和様 広沢自治連合会 会長(代表)</li> <li>■ 田中町子様 広沢社会福祉協議会 副会長</li> <li>■ 山下由美子様 広沢民生児童委員協議会 副会長</li> <li>■ 酒井和代様 広沢民生児童委員協議会 老人福祉員</li> <li>■ 森下洵子様 嵯峨民生児童委員協議会 老人福祉員</li> <li>■ 神取浩一様 京都市嵯峨地域包括支援センター センター長</li> <li>■ 小林洋介様 右京区社会福祉協議会</li> <li>■ 永沼都志子様 家族会副代表兼会計</li> <li>□ 諏訪紀男様 広沢社会福祉協議会 会長(副代表)</li> <li>□ 今井英雄様 広沢民生児童委員協議会 会長代理</li> <li>□ 江端憲一様 嵯峨民生児童委員協議会 会長</li> <li>□ 浅田福子様 嵯峨社会福祉協議会 会長</li> <li>□ 久保尚子様 家族会代表</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>■山岸総合施設長    ■田中副施設長    ■西野部長    ■大枝係長    ■石塚主任    ■浅郷主任</li> </ul>
司会	石塚
書記	浅郷
(1)	<p>運営推進会議代表ご挨拶(ひろさわ自治連合会 松本 俊和会長様)</p> <p>連休明けから、コロナウイルス感染が拡大している。感染力が強く、さけようがない状況になっている。家庭内感染も多く、高齢者への感染も増えてくるだろう。死亡者は高齢者が多いため、注意していきたい。</p>
(2)	<p>総合施設長挨拶 (総合施設長 山岸 孝啓)</p> <p>感染予防の観点から本会議は 2 班に分けている。行動制限は出ていないため、本日は開催させていただいた。皆様のご意見ご要望を今後の運営にいかしていきたい。</p>

(3)

実績報告について

## ①特養（嵐山寮特別養護老人ホームひろさわ）

	1日平均人数	新規入所者	退所者	入院者
5月	29名/29名	0名	0名	0名
6月	28.4名/29名	1名	2名	0名

	男性	女性	平均介護度	平均年齢
5月	4人	25人	4.1	88.4歳
6月	4人	24人(6月末時点)	4.2	88.4歳

## ②ショートステイ(嵐山寮短期入所生活介護事業所ひろさわ)

	1日平均人数	新規利用者	平均介護度	平均年齢
5月	9.8名/10名	3名	2.9	86.3歳
6月	10.2名/10名	2名	3.1	86.6歳

## ③小規模（嵐山寮特小規模多機能ひろさわ）

	登録者数	新規利用者	平均介護度	平均年齢
5月末	28名/29名	1名	2.82	89.37
6月末	27名/29名	2名	2.77	90.11

	一日平均 通い人数	一日平均 宿泊者数	一日平均 訪問回数
5月	14.1名/18名	4.9名/7名	30.1回
6月	14.4名/18名	5.5名/7名	29.1回

## ○連泊対応者

連泊対応者 1名

要介護3 女性 独居

排泄の失敗の増加、転倒の繰り返しにより自宅での生活が困難となる。

娘の逝去により現在介護者がいない状況。

特養に入所申請し、入所決定までの期間を宿泊対応としている。自宅は売却手続き中。

7/13(水)に特別養護老人ホームにご入所。

## ○過少サービス者 1名

要介護5 女性 夫と同居

5月は5/1・5/6・5/20の3回の通所を利用。6月は小規模利用なし。福祉用具は利用中。

利用が少ない為、小規模から居宅介護支援事業所に変更し、通所やショートステイを提案する。

しかし、どこでも一緒と仰る。事業所変更する事に不安を関しておられるのかもしれない。

## ④嵐山寮居宅介護支援事業所 ひろさわ（ケアマネジャー）

	プラン件数	新規相談件数	新規プラン作成数	終了
5月	162件	5件	4件	6件
6月	172件	3件	2件	2件

⑤ひろさわヒルズ（サービス付き高齢者住宅）

	登録者数	新規利用者	平均介護度	平均年齢
5月末	8名/8名	0名	1.6	84.5
6月末	8名/8名	0名	1.6	84.6

⑥そわか貸し出し

教室名 …介護予防体操

頻度 …第1と第2木曜 午前中

感染対策 …人数制限 12名

利用中終日換気

使用後の備品等消毒

出席者全員の健康チェック表のご提出

感染対策へのご協力をご理解をいただきつつ、ご利用頂いています。

(4)

事故・苦情報告について

①事故報告

	特養		ショートステイ		小規模		居宅	
	5月	6月	5月	6月	5月	6月	5月	6月
骨折	0	0	0	0	0	0	0	0
脱臼・捻挫	0	0	0	0	0	0	0	0
創傷・火傷	2	0	0	0	0	0	0	0
内出血	4	4	0	1	0	1	0	0
転倒	2	0	4	0	1	3	0	0
転落・ずり落ち	2	1	0	0	0	0	0	0
誤嚥	0	0	0	0	0	0	0	0
異食・誤飲	0	0	0	0	0	0	0	0
服薬(外用含)	0	1	1	1	3	2	0	0

無断外出	0	0	0	0	0	1	0	0
利用者間トラブル	0	0	0	0	0	0	0	0
忘れ物・紛失	0	0	1	0	2	1	0	0
破損・損傷	1	0	0	0	0	0	0	0
サービス提供漏れ	0	0	0	0	1	2	0	0
その他	0	0	0	0	0	1	2	0
合計	11件	6件	6件	2件	7件	11件	2件	0件

○小規模

- ・その他 連絡帳袋の中に他者の血圧ノートが入っていた。

②ヒヤリハット報告

	特養		ショートステイ		小規模		居宅	
	5月	6月	5月	6月	5月	6月	5月	6月
ヒヤリハット	26件	30件	38件	36件	32件	20件	6件	2件

③苦情報告

	特養		ショートステイ		小規模		居宅	
	5月	6月	5月	6月	5月	6月	5月	6月
苦情	0件	0件	0件	1件	0件	0件	1件	0件
要望	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	1件

○ショートステイ:6月 苦情1件

人工肛門のパウチ(専用備品)が適切に当てられていないまま帰宅してしまった。

○居宅:5月 苦情 職員の言動について→管理者謝罪。その後は通常通り問題もなく経緯している。

6月 要望 ケアプランの押印欄の必要性について →7月より押印欄削除

(5) 職員研修報告(5月 6月)

内部研修	外部研修
身体拘束および高齢者虐待防止	認知症介護基礎研修(ZOOM)
感染症～食中毒予防～	

(6) その他報告事項

①無料介護相談会(毎月第1金曜日・第3月曜日 14時-15時開催)

中止 (電話での相談は随時対応中)

②感染対策状況

○感染対策

職員:出勤時の検温(2回/日)、マスク着用、フェイスシールドの装着

ご利用者:毎日の検温、テーブル上に飛沫防止ボード設置、こまめな消毒、換気

送迎時は車内3名以内で窓を10cm以上空ける。

小規模・ショートステイ前には、体調確認と当日の検温を家族に依頼し確認。

○面会について

4月11日より面会制限を緩和し、対面での面会を再開

	通常面会	看取り面会	リモート面会
事前予約	2日以上前	なし	2日以上前
場所	1F(そわか)	居室	ご利用者→ユニット ご家族→そわか
時間(程度)	10分	30分	10分
頻度(程度)	10日に1回	なし	10日に1回
人数制限	2名	なし	2名
対象	全員	総合施設長 ドクター判断	どたなでも
感染予防	マスク / フェイスシールド / 検温 / 手洗い / アルコール消毒 入館カード記入 / 飲食禁止		

○レクリエーションについて

音楽療法 : 人数制限・マスク着用・時間短縮

レクリエーション: 小さい規模で実施。おやつレクや外出(桜散策・ドライブ)等

家族会喫茶 : 配膳にて提供

アニマルセラピー: 時間短縮で実施

③避難訓練

2022年度予定9月と2月 実施予定

(7) 地域・ご家族の皆さまより(連絡事項・ご要望・ご相談等)  
(役員様より質問)  
・特になし

(8) 副施設長挨拶(副施設長 田中 裕介)  
貴重なご意見を今後の運営に役立ていきます。  
コロナ禍だが安心安全に利用できるよう、引き続き感染対策に努めていきたい。

(9) 次回の運営推進会議開催

日時： 2022年9月16日(金)10時～11時  
 2022年11月25日(金)10時～11時  
 場所： そわか

5月 9月 1月	7月 11月 3月
広沢自治連合会会長 運営推進会議代表	広沢自治連合会会長 運営推進会議代表
広沢社会福祉協議会会長 運営推進会議副代表	広沢社会福祉協議会 副会長
広沢民生児童委員協議会会長代理	広沢民生児童委員協議会 副会長
嵯峨民生児童委員協議会会長	広沢学区老人福祉員
嵯峨社会福祉協議会 会長	嵯峨学区老人福祉員
家族会代表	家族会副代表
	京都市嵯峨地域包括支援センター センター長
	右京区社会福祉協議会事務局長

以上

